



特別支援教室

ひまわり

次のような願いに寄り添う教室です

- 集団活動に上手に参加できるようになりたい。
- 友達と、もっとうまく関われるようになりたい。
- 安定した気持ちで学校生活を送りたい。
- 自分に合った学習の方法を知りたい。
- 周りの状況を理解して、場に合わせた行動がとれるようになりたい。
- こだわりと上手につき合えるようになりたい。

…… など

ふだんは自分のクラスで学習し、

週1～2時間だけクラスを抜けて

それぞれの課題に沿った学習をします。

週に数時間だけ
少ない人数で

学習をこなしている



**その場所が・・・
ひまわりです。**

本来持っている力を

十分に発揮できるように

なる子がいまいます。

一人一人のペースで、「苦手なこと」

「がんばりたいこと」の勉強をしています。



がんばり屋さんが
たくさんいます！！



先生と1対1、または1対2で

その子に合わせた教材を使い、スモールステップで
学習をします。

(学習の補習ではありませんので、ご理解の上ご利用ください)



☆ねらい☞◎発達段階に応じた課題設定により、成就感を味わうことで自信を付け、自己肯定感を高める。

◎集中して話を聞く等の学習の姿勢を身に付ける。

◎自分の気持ちや考えを相手に伝える、相手の言葉や行動の意味を理解するなど、コミュニケーションの力をつける。

◎感情のコントロール方法を学ぶ。

◎社会性を身につける

◎手指の巧緻性、集中力を高める。

◎語彙を増やす。

など

例①「自分に合った学習の方法を学ぶ」

出来栄は？ ↓

73 3年 <5> たりなめのはどこ (形をみく見て) ⑦ 名前

⑥ 木川 ↓ □

⑤ 寒波 ↓ □

④ 死守 ↓ □

③ 君立 ↓ □

② 取組 ↓ □

① 地口 ↓ □

⑫ 悲連 ↓ □

⑪ 鼻息 ↓ □

⑩ 階級 ↓ □

⑨ 追想 ↓ □

⑧ 送球 ↓ □

⑦ 汗式 ↓ □

* たりないところをみつけて、正しく書こう。

漢字の習得

～欠書補完プリントを使って～



～漢字パズルを使って～

例②「絵カードを使ったコミュニケーションの学習」



このあとどうなるの？

クラス遊びで、男子はドッジボール、女子は大なわとびが
いいと言っています。

A



話し合いをして順番に遊ぶ



ゆずり合うと、お互いの希望がかなう（対立することなく、クラス遊びができる。）

B

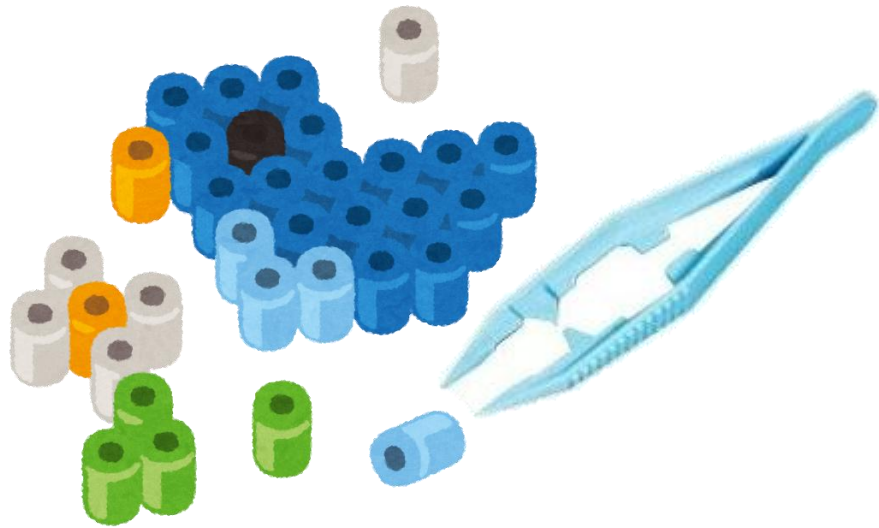


お互いに無理やり自分の意見を
通そうとする

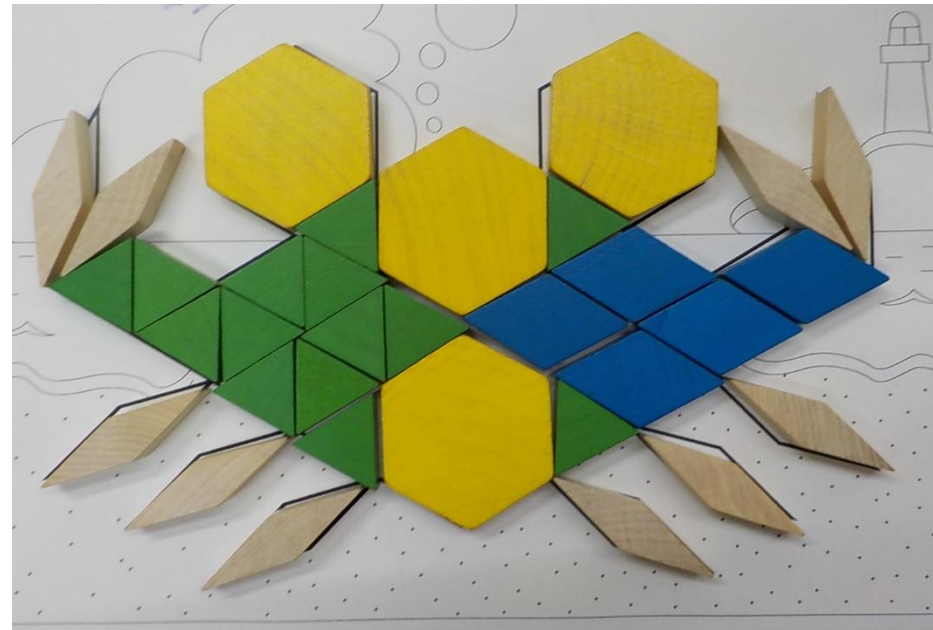


どちらのやりたいことも
できない（言い争っているう
ちに休み時間が終わる。）

例③「手先の巧緻性・集中力をたかめる・空間認知」



アイロンビーズ



パターンブロック

例④「小集団での学習」

3人～5人程度の小集団で

例①「もじぴったん」

- カードを使って言葉を作るゲーム
語彙力の獲得とみんなでマスを埋めると
いう協力も必要です。



例②「ドメモ」

- 自分の持っている数字を予想するゲームです。
- 対戦相手の話をよく聞き記憶力・推察力が
必要となるゲームです。

ドメモ (Domemo)



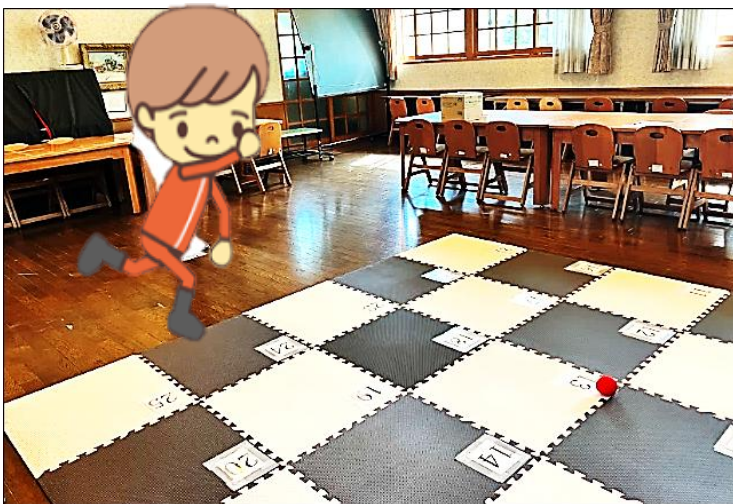
「コミュニケーションの授業」

5人～8人程度の小集団で

集団の中での行動を一緒に考えます。

例①「投げてそろえてみんなでビンゴ」

- チームの友達と協力してお手玉を投げる活動
- 話し合う力、狙って投げる力を養います。



例②「風船バレー」

- ルールを守る。
- 勝ち負けにこだわらずゲームを楽しむ力を養います。



特別支援教室**ひまわり**では 学校生活で困った時の

友達と仲良く
するコツ

上手に話を
聞くコツ



上手に相談
協力するコツ

漢字をおぼえるコツ

みんなの前で
うまく話すコツ

いろいろなコツを一緒に考えます

**「ひまわり」を利用するためには・・・
いくつかの手続きが必要です。**

**学級担任、または特別支援
コーディネーターへご相談
ください。**

